

コース38 れんげ もりしゅうかい 蓮華の森周回

リーダー CL M/T SL K/T、M/K

実施日 平成27年10月3日(土)

天候 晴れのち曇り

参加者 31 (男性 8 女性 23)

グレード B

コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		5:55	新津駅西口から西IC, 米山SA休憩
蓮台寺PA	8:14	8:30	登山靴に履き替える、糸魚川ICでおりる
蓮華山駐車場	9:51	—	仮設トイレ使用、県外車多い
登山口	—	10:05	各自ストレッチ後、1班より出発
アヤメ平	10:40	10:45	野鳥の森経由で下り切った湿原で休憩
姫負峠	11:20	11:25	兵馬峠より登り切って休憩
かもしか展望台	11:59	12:45	昼食、朝日岳の全容が見えるはずだったが残念
登山口	14:15	14:30	計画書通りにバスを発車することが出来た
米山SA	17:04	17:20	休憩
秋葉区役所前	18:45		往路を戻る

山行等概要(幹事のコメント)

- 今回の山行は白馬、雪倉、朝日岳の登山口に当たる秘湯蓮華山から、山麓の自然歩道を(下見の結果)時計と反対回りで歩行した。
- 最初は平坦、続いて木道や階段下り、ブナ林の「野鳥の森」を下り切ると湿原「アヤメ平」に到着。紅葉が見事だった。そこを更に下って朝日岳への分岐
- でもある「兵馬平」「ギボウシ平」付近ではギボウシ、水芭蕉が多く、ウメバチソウ、イワショウブの花にも出会えた。
- 姫負峠へ登るとシャクナゲの尾根になり、大木の根が張り出していて注意しながら越える。
- 所々木道、階段の上りを過ぎると、本日のメイン「かもしか展望台」に到着、周辺の紅葉は見事。本来ならば眺望できるはずの朝日岳の大山塊は、雲に隠れて望むことが出来ず残念!
- 雪倉分岐からはほぼ平坦、木道、渡渉、見事なブナ林を経て、ゴゼンタチバナやナナカマドの赤い実に見送られて無事駐車場に到着した。
- 天気を気にせず、紅葉の大自然の懐の深さを感じられたのでは?



「かもしか展望台」にて
左後ろ上方に朝日岳の全容が見える筈でした。

「蓮華の森周回」に参加して

(1575) R/T

「蓮華の森自然歩道」と「紅葉の時期」という計画のコメントに魅かれ、期待しながら参加しました。期待通り、蓮華の森自然歩道はすばらしい大自然と高山植物、ブナの原生林でした。好天にも恵まれて、今年初めての紅葉を眺めながらの山行となりました。

バスから降りて、10時蓮華温泉登山口を出発。リーダーの下調べの判断で帰路の急な階段を避けて逆回りのコースを歩きました。長い階段を降りながら、これが上りだったら大変だろうと、リーダーの心配りに感謝しました。

ブナ林を通り過ぎると湿原に到着です。あやめ平、兵馬平、ギボウシ平と呼ばれる湿原は、アヤメ、ギボウシなどの花が楽しめる時期に来たら素敵だろうと想像しながら整備された木道を進みました。真っ赤な実をつけたゴゼンタチバナやガマズミが進む道を楽しませてくれました。

峠の上り下りは、木の根っこがむき出しになっていて、つまずかないように神経を使いながら歩きました。急斜面のヘツリなど注意するところもあって、「足をよく見て」とリーダーが常に声をかけて気配りしてくれました。

「もしか展望台」に進むにつれて紅葉が始まった山々が眼に入ってきました。「わあ、きれい」とあちらこちらから歓声が上がります。もしか展望台から見た紅葉は素晴らしかったです。赤や黄色の色を緑が際立たせています。数本の滝があり、素晴らしい溪谷や雄大な景色を堪能しました。朝日岳は雲がかかっている残念ながら全容は見られませんでした。



ブナ林の一角に樹幹上部にキノコの群生を見る

紅葉を見ながら昼食。時間も気になり記念写真を撮ってから早々に下山。帰路は落ち葉を踏みしめて尾根を歩き、蓮華温泉の湯煙を眺めながら楽しい山旅を終えました。

私たちが安全に楽しく山旅が出来るのはリーダーのきめ細かな下調べや綿密な計画があってこそだと改めて痛感しました。全員ケガなく楽しく山行が出来たことを感謝します。班長さん、会計さん、参加された皆さんお世話になりました。